

平成18年度 予算執行方針骨子

第1 財政の現状

- 1 経済情勢・・・国内民間需要に支えられた景気回復軌道
- 2 本市財政の現状・・・市税収入増、交付税減
- 3 18年度予算の特徴・・・堅実かつ戦略的な予算

第2 財政運営の基本

- 1 聖域無き「創造の10年へ！5%の行政経営改革」を実行
- 2 事務事業の検証と成果の把握
- 3 財源の確保
- 4 その他・・・真にやむを得ないものを除き、予算の増額補正は認めない

第3 財政運営の留意点

- 1 収支均衡による健全財政の堅持
- 2 費用対効果の検証による事業の効率化と経費の節減
- 3 財源確保への努力
- 4 資金管理の適正化とペイオフ対策
- 5 市民への情報公開と協働の推進
- 6 組織機構改革への対応

第4 予算執行要領

- 1 執行計画
- 2 予算の執行
 - (1) 予算の配当
 - (2) 公共事業等の計画的な執行
 - (3) 契約差金の取り扱い
 - (4) 執行手順と点検
 - (5) 旅費
 - (6) 負担金
 - (7) 使用料
 - (8) 補助金
 - (9) 設計委託等について
 - (10) 源泉徴収の取り扱い
 - (11) 基金の積立・取崩し、寄附金の受け入れ及び貸付金の繰上償還について
 - (12) 火災保険料（公用車任意保険）
- 3 予算流用
- 4 その他の事項